

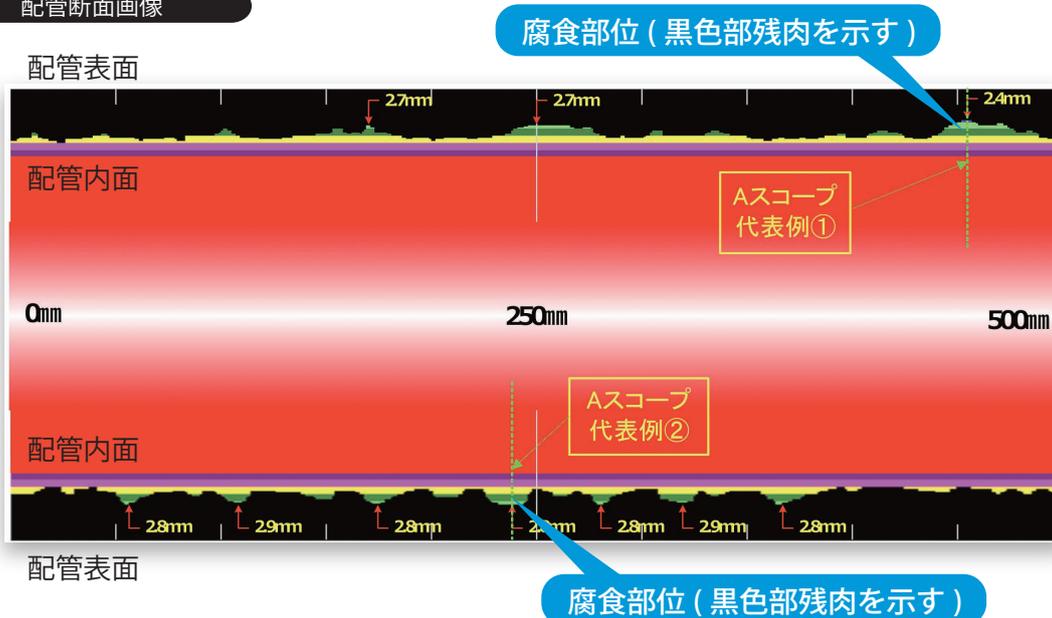
# 超音波Bスコープ検査

任意の箇所のライン探傷を行いその減肉状況を断面表示し（Bスコープ表示）、最小値部位の検出及び減肉形態の把握可能。

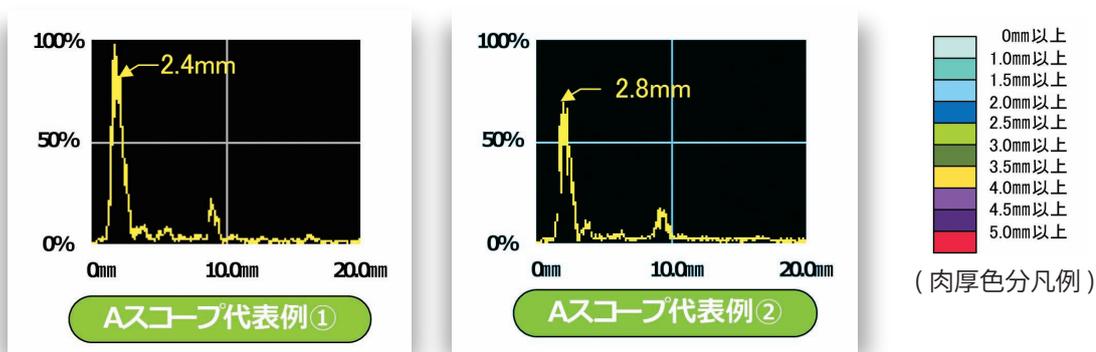
- ◆ 最大500mmのライン探傷及び断面表示が可能。
- ◆ 最小値部位、減肉形態を断面表示し、厚さ毎の色分表示が可能。
- ◆ 超音波厚さ計の定点測定と比較し、測定時間の低減が可能。

## 超音波Bスコープ検査システム

配管断面画像



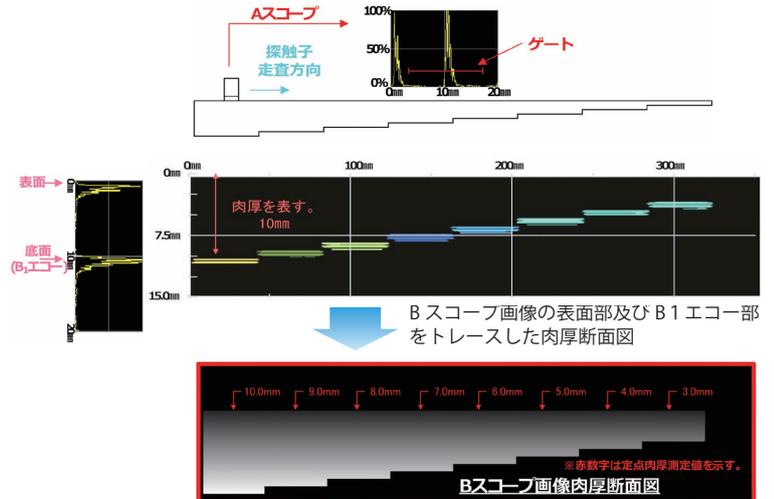
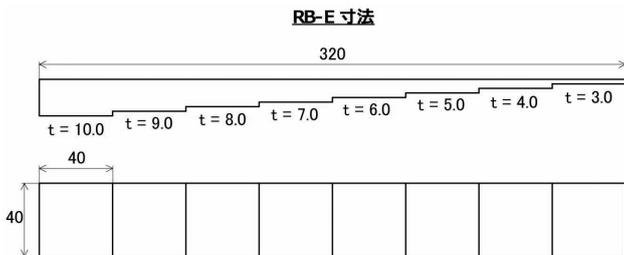
減肉部Aスコープ波形



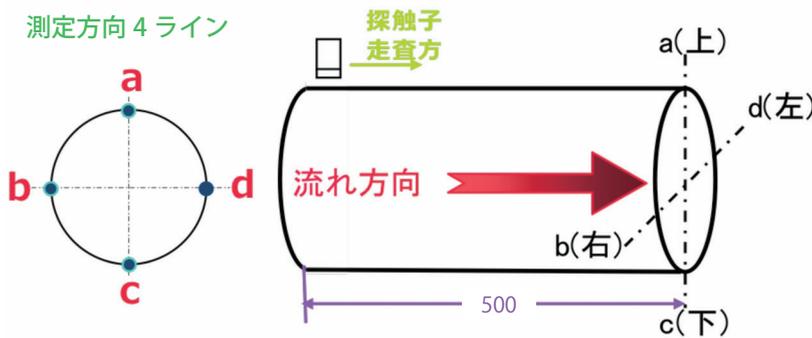
- ◆ 配管肉厚を断面表示することで減肉部位の把握が可能。
- ◆ 減肉部位は、Aスコープにて状況確認。

## Bスコープ概要 - 表示方法

JIS-G-0801に規定されるRB-Eにてキャリブレーションを行い、Aスコープ上の規定ゲートレベル以上の底面エコー（B1エコー）のビーム路程（厚さ）を長さ方向に連続表示した画像が右図のBスコープB画像である。



## ライン探傷方法



## 検査実施状況



垂直方向配管探傷状況



水平方向配管探傷状況



配管内部腐食状況